

大分県令和2年度 国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭市町村レガシー事業

愛の園生 朝倉文夫記念公園 開園 30 周年記念事業

朝倉文夫の後輩たちによる巨大猫作成 第2弾「おまもり子猫」

# おかげさまで30周年 おまもり子猫

できました！

展示期間

令和3年3月2日(火)～

展示場所

朝倉文夫記念館横 円形広場

〈主催〉豊後大野市

〈共催〉大分アジア彫刻展実行委員会

無料公開







## 朝倉文夫の後輩たちによる巨大猫作成第二弾「おまもり子猫」

この猫は、愛の園生 朝倉文夫記念公園の開園30周年を記念し、「令和2年度国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭市町村レガシー事業」として大分県の補助を得て作成しました。

制作したのは、東京藝術大学非常勤講師の山口桂志郎先生と同大学の卒業生、院生等5名。

当初は、2018年の国民文化祭の時に制作した「巨大寝ころび招き猫」と同様、当園にて制作する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響を受け、2021年2月5日から19日の間、千葉県で制作しました。

制作にあたっては、2018年の制作メンバーの一人であった山口先生が指揮をとって、今回の制作者の方々と検討いただき、「おまもり子猫」として制作しました。朝倉文夫のふるさとである大分県、豊後大野市、この地域の人々、そして朝倉文夫記念公園を守るという意味合いの名称です。

時折、この朝倉文夫記念公園を訪れて、ぜひ楽しんでください。

【作品のサイズ】高さ約2m、幅約1.5m、奥行約1.8m

【作品の素材】豊後大野市産のスギ



### 制作者



制作指揮  
東京藝術大学美術学部彫刻科  
非常勤講師 山口桂志郎

- 1981年 宮崎県生まれ
- 2007年 東京藝術大学美術学部彫刻科卒業
- 2009年 東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了
- 2013年～2016年 東京藝術大学美術学部彫刻科助教
- 2017年～ 現職



卒業生  
山崎千里



修士1年  
アイザック レオン



修士1年  
竹野優美



修士1年  
堀内万希子



《制作1日目》  
豊後大野市のスギ材を  
カットします



《制作3日目》  
マケット(模型)をもとに  
下絵を書きこみます



《制作5日目》  
チェーンソーで形を  
削り出します



《制作6日目》  
ノミで細かく掘って  
いきます



《制作10日目》  
電動ヤスリでみがいて  
ていねいに仕上げます



《作品設置》  
大きなクレーンで  
つりおろします



《仕上げ》  
子猫のキバをつけます



《最終仕上げ》  
ていねいにみがき  
あげます



- 【大分市方面から】大分自動車道「大分米良IC」～中九州横断道路「大野IC」  
～豊後大野市大野町養老信号右折約10分(大分市より約60分)
- 【熊本市方面から】国道57号線～豊後大野市大野町養老信号左折約10分(熊本市より約120分)
- JR豊肥本線「朝地駅」下車、タクシーで約10分

